

公益社団法人ガールスカウト日本連盟と一般社団法人あそび庁が 事業に関する包括的な連携協定を締結しました

報道関係者各位

公益社団法人ガールスカウト日本連盟(会長:和田照子、以下「ガールスカウト日本連盟」と一般社団法人あそび庁(代表理事:小山亮二、以下「あそび庁」)は、令和5年1月31日に事業に関する包括的な連携協定を締結しました。

ガールスカウト運動は約100年前にイギリスで発祥し、日本では1920年に始まり、2020年には100周年を迎えました。現在、国籍・人種・宗教の違いを超え、152の国と地域で約1,000万人の会員が活動しており、世界最大の少女と女性のための団体です。少女と女性が自分自身と他の人々の幸福と平和のために、自ら考え、行動できる人材を育成することを目的に活動しています。47都道府県全てに活動の拠点があり、5歳から100歳を超える女性まで、約3万人が活動しています。

一方、あそび庁は、2022年4月に設立し、あそびを通じて、子どもたちや大人が生涯にわたり「Well-being」を育むことができる社会の実現(社会全体のWell-being)を目指し活動しています。長官にNHK11代目体操のおにいさんの小林よしひささん(よしお兄さん)。副長官にはショートトラックスピードスケートオリンピックの勅使川原郁恵さん。子ども長官として小学生の青木大樹くんが就任し、他各分野のオピニオンリーダー50名がアンバサダーとして活躍しています。

今回この両団体の連携で、より一層、人生(自分自身)のリーダーシップを取る力と、社会を変えていく力を持つ人材を育成し、個人そして社会全体のWell-beingの実現に貢献していきます。

この新しい連携につきまして、皆様のご理解とご協力を賜りたく、ここにご案内する次第です。

○一般社団法人あそび庁

<https://www.asobi-in-life.com/>

○公益社団法人ガールスカウト日本連盟

<https://www.girlscout.or.jp/>



左 公益社団法人ガールスカウト日本連盟 会長 和田 照子
右 一般社団法人あそび庁 代表理事 小山 亮二



ガールスカウト日本連盟副会長 菊地 清恵・会長 和田 照子
あそび庁長官 小林 よしひさ・副長官 勅使川原 郁恵

【包括連携協定概要】

1. 締結日

2023年1月31日

2. 本協定の目的

多様な分野で包括的な連携と協力関係を築き、協働による事業を推進することにより、自分自身と他の人々の幸福のためにできることを自ら考え、行動につなげられる人材の育成、活力ある地域社会の形成・発展、世界平和に寄与する。

3. 本協定の内容

次に掲げる事業について連携し、協力します。

- (1) 人材育成に関すること。
- (2) 地域社会の形成に関すること。
- (3) 世界平和に関すること。
- (4) 相互の団体の周知・啓発に関すること。
- (5) 前4号に掲げるもののほか、前条の目的を達成するために必要な事項に関すること。

【締結名義】

公益社団法人ガールスカウト日本連盟 会長 和田 照子
一般社団法人あそび庁 代表理事 小山 亮二

【連携PR動画】



画像をクリックするとYouTubeサイトにて再生します